



地域広報

第78号

みずほの

◆ 特集号 ◆

編集・発行

瑞穂野地区
まちづくり協議会

宇都宮市下桑島町1030番地1
(瑞穂野地区市民センター内)

電話(656)4250・FAX(656)7704

2018 みずほのフェスティバル



11月17日・18日に、「2018みずほのフェスティバル」が、瑞穂野地区市民センターでにぎやかに開催されました。

17日より地域で活動する方々の作品が展示され、素晴らしい作品に多くの方が、足を止めて鑑賞していました。また、同日には教育文化講演会も行われ、近年増えてきている災害が身近で起こった際の備えについてご講話いただきました。

18日は、天候に恵まれ多くの方にご来場いただきました。新鮮な野菜の販売や瑞穂野産の野菜を使ったけんちんうどん・そばの販売を行う「農業祭」。女川の復興を願うさんま祭や健康コーナー・福祉パンの販売などを行う「福祉まつり」。日頃の練習の成果の発表する「演芸会」。他にも各種団体による模擬店などの出店がありました。

今年は、毎年開会式のオープニングで演奏いただいている「和太鼓 鼈」の指導をしている松本靖雄様に、地域の活性化及びまちづくりに貢献いただいたことへの感謝状が贈呈されました。2日間を通して、多くの方にご協力・ご来場いただきました。

《まちづくりをみんなで考えよう！ 安心・安全なまち みずほの》

教育文化講演会

～PTA連絡協議会～

【演題】

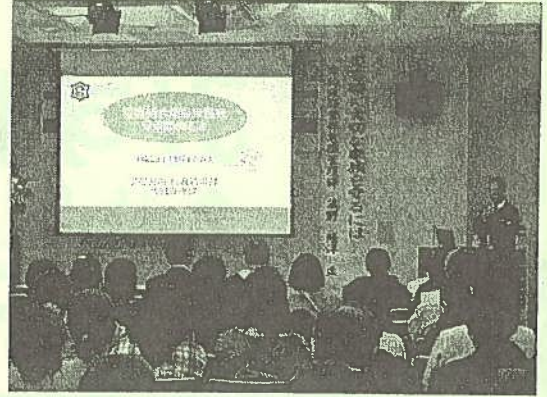
「災害時に大切な家族を守るには」

【講師】

宇都宮市行政経営部危機管理課
危機管理担当 主幹

藏野 隆洋氏

災害時に大切な家族を守るには
市行政経営部危機管理課 藏野 隆洋氏

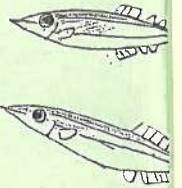


福祉まつり

～社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・健康づくり推進協議会～



復興支援プロジェクト
がんばれ！東北
さんま祭り



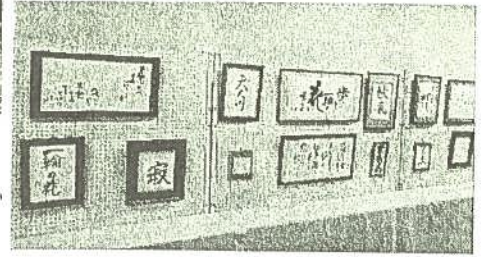
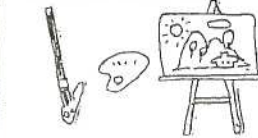
農業祭

～むらづくり推進協議会～



文化祭

～ 模擬店・演芸会・作品展示 ～



瑞穂野地区体育祭



10月7日に、瑞穂野中学校で瑞穂野地区体育祭が開催されました。澄みきった秋晴れのもと、各種目で子どもから高齢者まで、地域みんなで気持ちの良い汗を流しました。

各チームとも団結し、最終種目の自治会対抗「年代別リレー」では、大いに盛り上がりました。

競技の後はお楽しみ抽選会が開かれ、自転車や生活用品、食品など様々な豪華賞品が並びました。

【優勝】東木代町…103点

【準優勝】平塚町……94点

【第3位】下桑島町……84点



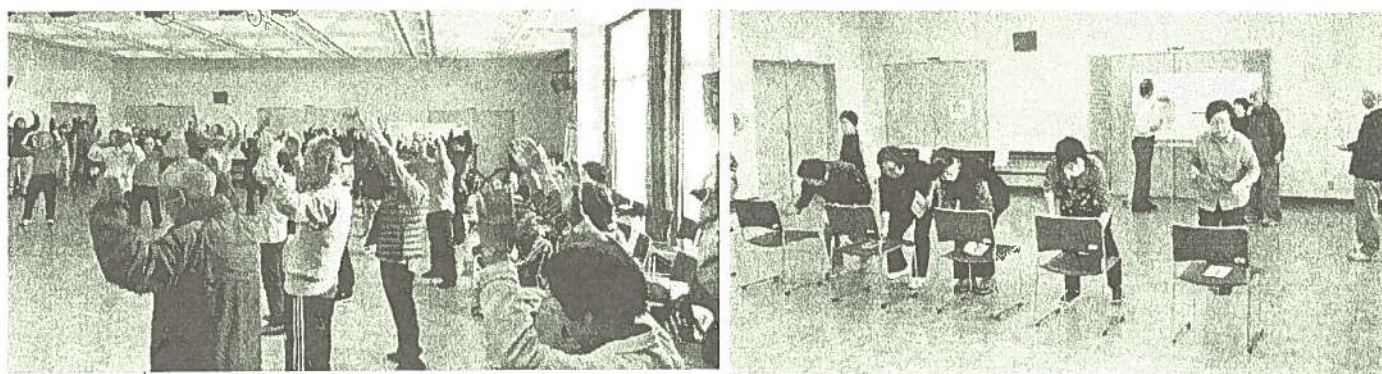
軽スポーツ大会及び映画鑑賞会【老人クラブ連絡協議会】

10月31日に、瑞穂野地区老人クラブ連絡協議会の主催による「軽スポーツ大会及び映画鑑賞会」が、瑞穂野地区市民センターで開催されました。69人の方が、糸巻き競争や輪投げなど7種目の競技に参加し、参加者は互いに応援し合いながら挑戦していました。

競技の後は、今年も地区社協・民児協のご協力で「けんちんうどん・そば」を作っていただき、楽しく会話しながらおいしくいただきました。

午後には「映画鑑賞会」が催され、『父と暮らせば』を鑑賞しました。

「軽スポーツ大会及び映画鑑賞会」は来年も開催を予定しています。60歳以上の方は参加できますので、ぜひお越しください。



落ち葉まつり

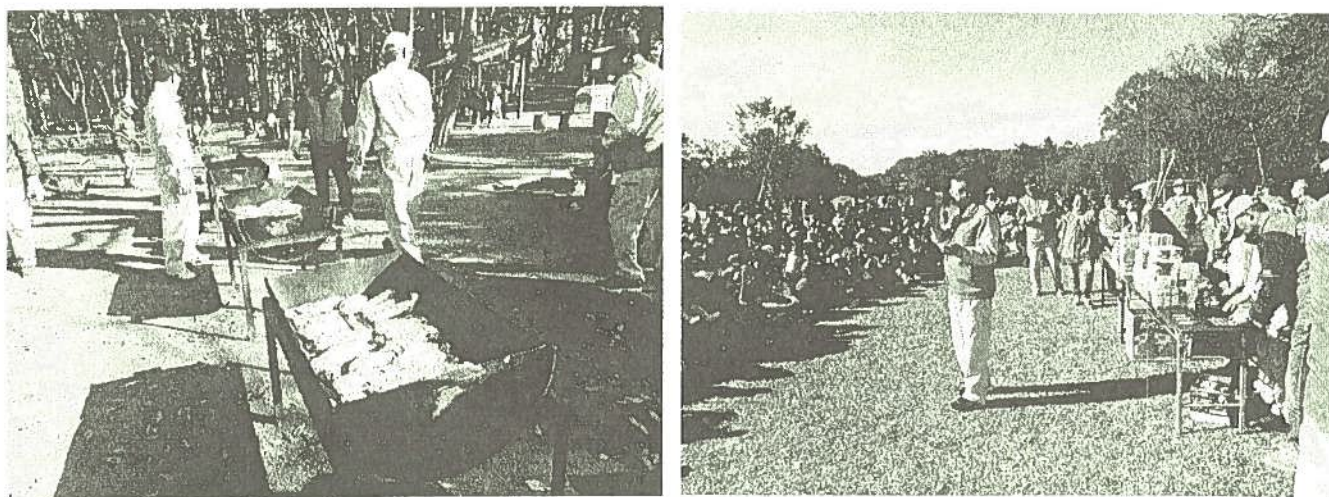
【NPOみずほの】

11月24日に、みずほの自然の森公園において、NPOみずほの主催の「落ち葉まつり」が開催されました。

天候にも恵まれ3,000名を超える来園者でにぎわいました。

まつりでは、地元の皆様のご協力による売店、焼いもコーナー、昔遊び、リース作りなどを楽しむことができました。

最後にビンゴゲームで盛り上がり、お腹を満たしながら晩秋の里山を満喫した1日となりました。



防災訓練

【防災会】

12月1日に、地域住民の防災意識の高揚を目的とした「防災訓練」が瑞穂野地区市民センターで実施されました。

参加者が4班に分かれて、初期消火訓練、炊き出し訓練、応急救護訓練、起震車体験を行いました。

災害が発生した際は、まずは自分の身の安全を確保し、それから家族・地域の方の安全を確認できるように、焦らずに落ち着いて行動しましょう。



表彰おめでとうございます



自転車運転大会で入賞

10月12日に、鹿沼TKCアリーナで開催された栃木県交通安全高齢者自転車大会（県、県警、県交通安全協会主催）において、上桑島町の坂寄 尚さんが個人の部で2位に入賞しました。会場にはジグザグ走行や狭路、交差点などのコースが設定され、安全技術を競いました。



宇都宮地域安全のつどいで功労賞

10月10日に、市役所で開催された地域安全のつどいにおいて、瑞穂野地区から1団体、3個人に対し功労賞が贈られました。

- ・地域安全功労団体 みずほの緑の郷自治会（中西 禎直 会長）

※地域防犯灯のLED化並びに防犯カメラの設置など防犯活動の推進

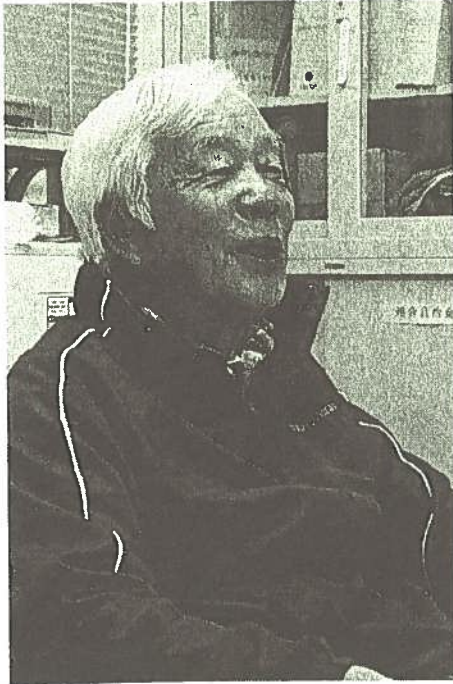
- ・地域安全功労者 西刑部町 増淵 進さん

※防犯連絡所員、自治会長として地域における防犯意識の高揚に貢献

- ・地域安全功労者 瑞穂1丁目 榎嶋 洋子さん

※地区民生委員・児童委員会の副会長として、高齢者の訪問などを通じ、多年にわたり防犯活動に尽力

“オール瑞穂野”でまちづくり 「ふくまち」でみんな笑顔に



瑞穂野地区まちづくり協議会
瑞穂野地区連合自治会

会長 坂本保夫

まちづくりの基本は
「楽しく」「仲良く」。
まずはできることから。

——今年3月、「瑞穂野地区福祉のまちづくり計画」が策定され、地域の全世帯に配付されました。本日は、計画推進の考え方や現在の取組状況などについて、まちづくり協議会・連合自治会の坂本会長と福祉のまちづくり推進委員会（ふくまち委員会）の金敷委員長にお話をお伺いします。

☞「ふくまち」計画とは？

——福祉のまちづくり計画とは、どのような計画なのでしょう。

【金敷】 「福祉のまちづくり」を、親しみを込めて「ふくまち」と呼んでいます。

「福祉」という言葉の意味を辞書で調べると、「しあわせ」とあります。すなわち、この計画は、地域のみんなが幸福に暮らしていけるまちづくりを目的にしています。

【坂本】 まさにそのとおりで、この計画は、地域の見守り活動や健康づくり活動などのいわゆる保健福祉分野だけにとどまらず、世代間交流などコミュニティに関することや地域内交通の充実、さらには防災、防犯、交通安全にいたるまで、地域の一人ひとりのためにできること、すべてを対象にしていると言っています。

☞「ふくまち委員会」の役割は？

——ふくまち委員会は、地域のまちづくりにおいて、どのような役割を担っているのでしょうか。

【坂本】 瑞穂野地区では、これまでも各種団体が多くの事業を実施しており、地域の皆さんのご尽力によって、まちづくりはうまくいっている状況だと思えます。そのような中で、ふくまち委員会は、社会状況の変化を見据えた上で、事業の改善や連携などについて検討し、事業の実施主体である団体への働きかけや、きっかけづくりを行う組織として考えています。

—— つまり、これまでどおり、事業の実施主体は各種団体であって、ふくまち委員会は、事業の改善案などを提案して働きかけを行っていく、ということですね。

【坂本】 そのとおりです。

☞「ふくまち委員会」の現在の取組状況は？

—— ふくまち委員会では、現在、どのようなことを行っているのでしょうか。

【金敷】 委員会の中に「人づくり部会」、「基盤づくり部会」、「地域づくり部会」を設置して、それぞれ活動プログラムを検討しているところです。

実現した具体例の一つとしては、11月に、これまで小中学校で実施していた「瑞穂野あいさつ運動」を拡大し、自治会を通して地域の皆さんの参加を呼びかけて実施しました。今後、こうした動きがさらに広がればと思っています。

☞まちづくりで最も大切なことは？

—— 最後に、まちづくりを行う上で最も大切な点について、おふたりのお考えをお伺いします。

【坂本】 まちづくり活動と言っても、あまり固く考えて無理をしては長続きしません。地域のために自分たちのできることを、「楽しく」「仲良く」やることが一番大切だと思います。

【金敷】 やはり、まちづくりを他人事ではなく、自分のこととして考え、当事者意識を持つということが大切だと思います。言い方を換えると、「私たち一人ひとりが主役となったまちづくり」と考えています。



瑞穂野地区
福祉のまちづくり推進委員会
(愛称：ふくまち委員会)

委員長 金敷 恭之



11月に実施した「瑞穂野あいさつ運動」の様子

一人ひとりが
主役となった
まちづくりを。

管理嘱託員を募集します

瑞穂野地区市民センターでは、センターの管理業務をしていただく嘱託員を募集します。
ご希望の方は、下記の募集要項を確認のうえ、応募してください。

- 募集人数 若干名
- 勤務場所 瑞穂野地区市民センター（下桑島町 1030 番地 1）
- 勤務時間
 - ◇平 日：午後5時～午後9時45分（1月あたり4～6日）
 - ◇土・日・祝日：午前8時45分～午後9時45分（1月あたり2～3日）
 - ☆嘱託員4名によるローテーションで勤務
（12月29日～1月3日は、年末年始のため休日）
- 応募資格 簡単なパソコン操作ができ、夜間・休日勤務のできる健康な方
- 報酬
 - ◇平 日： 5,800円（1勤務日あたり）
 - ◇休 日： 15,200円（1勤務日あたり）
- 社会保険 なし（各自加入していただきます）
- 勤務内容 職員の勤務時間外における地区市民センターの管理業務等
- 任用期間 2019年4月1日～2020年3月31日
- 応募方法 2019年1月28日（月）～2月1日（金）
午前8時30分～午後5時15分までに履歴書持参のうえ、
瑞穂野地区市民センターへ直接お申込みください。
- 選 考 面接のうえ選考
ただし、事前に書類選考を行います。
面接日時・会場については、申込み後に通知いたします。

詳しくは、瑞穂野地区市民センターまでお問い合わせください。

電話 656-4250

お問い合わせ時間：午前8時30分～午後5時15分

（土・日・祝日・12月29日～1月3日を除く）



地域の情報をお知らせください！

【瑞穂野地区の風景やイベントの写真】

【身近な地域の話題】

【瑞穂野地区で活躍されている方々】など、
地域の皆さんにお伝えしたい話題がありましたら、ぜひ事務局（瑞穂野地区市民センター内）
までお知らせください。皆様からの情報をお待ちしています。



これからの主な地区行事予定

平成31年1月13日(日)

成人式（宇都宮グランドホテル）

【瑞穂野中学校区実施委員会】

1月27日(日)

歩け歩け大会・七草がゆ会

【青少年育成会】

2月3日(日)

ふれあいマラソン大会

【体育協会】

2月17日(日)

クリーン大作戦

【まちづくり協議会】

瑞穂野地区のデータ（平成30年11月末現在）

総人口 10,204名 男 5,088名

女 5,116名

世帯数 3,828世帯

瑞穂野地区まちづくり協議会

（瑞穂野地区市民センター内）

電話 656-4250

FAX 656-7704

発行部数 3,500部